

100th Anniversary 1924-2024 設立100年記念
地域の福祉・医療への更なる貢献

同愛記念病院広報誌

医療連携ニュース

春夏号
vol. 3
2023年8月



内視鏡透視室



社会福祉法人
同愛記念病院財団

同愛記念病院

内視鏡センターのご紹介



内視鏡室



待合



受付

表紙の写真は、内視鏡を使った胆管・膵管を造影する検査(ERCP)を行っている最中の写真です。□から十二指腸まで内視鏡を入れ、その先端から膵管・胆管の中にカテーテルを挿入し、カテーテルから造影剤を入れて、膵管や胆管のレントゲンを撮影します。その後、胆石等が見つかった場合、切開して取り出す処置を行うこともあります。さて、診療棟5階に移設した内視鏡センターは内視鏡室が3室、内視鏡透視室1室、計4室で構成されています。これまで以上に安心して内視鏡検査が行える環境が整いました。どうぞよろしく願いたします。

消化器内科のご紹介

新野 徹 部長



【後列】左から 永久井医師 渡邊医長 柿本主任医師 黒崎医師

【前列】左から 登川医師 新野部長 手島副院長 松井医師

いく所存です。我々医療を提供する側も、皆様と共に成長させて頂きたいと考えております。皆様方にとって、当内視鏡検査に関して、何か至らない点がございましたら、どうか遠慮なくスタッフにお声掛けください。

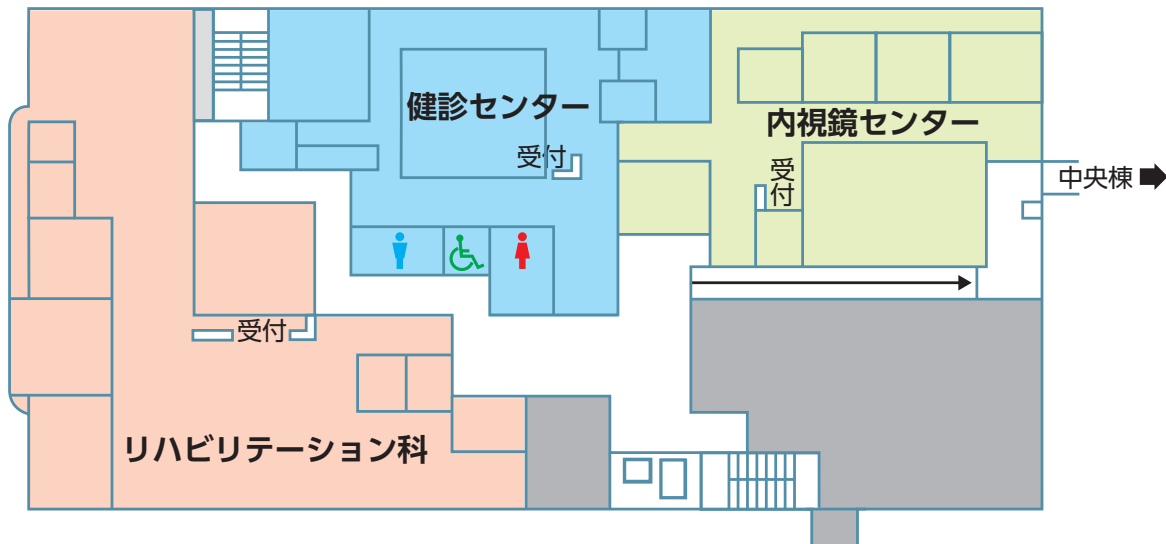
新しい内視鏡装置に加え、移設に伴う新しい透視装置の導入、今後更なる機器増設を行い、検査治療件数を増やす準備も鋭意進めております。そうすることで少しでも地域の皆様ならびに地域開業の先生方のご要望に応えられる様、引き続き対応して

で感染リスクを減らし、患者様が安心して受けられるように致しました。こうしたコロナウイルス蔓延下においても我々が生きる時代では、一生のうちになんと診断される確率が、男性は3人に2人、女性は2人に1人となってきたっており、それを診断治療する一助となる内視鏡診療も変化していくべきと考えております。

当院の新病棟の整備や改築により、2023年4月より当初診療棟1階にありました内視鏡室が5階に移設いたしました。当院に関わる多くの消化器専門医が精密な胃・大腸内視鏡検査、胆膵内視鏡検査を行うっており、胃内視鏡検査は年間2500件前後、大腸内視鏡検査は1700件前後、胆膵内視鏡検査は300件以上、患者様に受診して頂いております。移設以前から、新型コロナウイルス感染症の流行・蔓延に伴い、当院の感染症対策の体制を見直しております。内視鏡検査使用装置、周囲環境を、検査が終わった患者様一人一人の後にすべて消毒・清掃し、内視鏡に携わる我々医療従事者も感染防護具を標準に着衣して対応することで

診療棟5階の改修が完了しました

○ 診療棟5階平面図



改修前は手術室だった診療棟5階が、内視鏡室・健診センター・リハビリテーション科に生まれ変わりました。

健診センターでは、センター内で健康診断が完結するように必要な機能を集約させ、よりスムーズに検査を受けられるようになりました。

リハビリテーション科は、以前よりもかなり広くなり、明るく開放的な空間でリハビリに取り組んでいただけます。

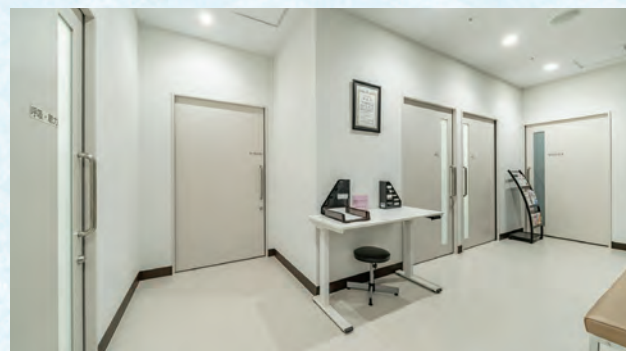
新しく便利になった診療棟5階の各施設を快適にご利用いただけます。

診療棟5階健診センター・リハビリテーション科

健診センター



受付



健診センター各検査室

リハビリテーション科



リハビリ室(理学療法室)



リハビリ室(心リハトレーニング室)

登録医のご紹介



両国きたむら整形外科

- 住 所：墨田区両国 3-19-5 シュタム両国ビル 2階 電話番号：03-6659-5173
- 診 療 科：スポーツ整形外科 難治性疼痛外来 一般整形外科



院長：北村 大也 先生

北村先生よりひとこと：
 専門はスポーツ・難治性疼痛です。
 長引く痛みに困っている方は
 ご相談ください。

特 色

- 体外衝撃波疼痛治療
- リハビリテーション
- PRP 療法
- 骨粗鬆症治療



両国きたむら整形外科外観

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:30~12:30	○	○	○	○	○	○	—
午後 15:00~19:00	○	○	○	○	○	14:00~17:30 △	—

医療費あと払いサービス開始のお知らせ

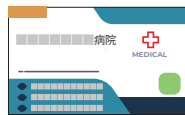
院内での会計待ち時間がなくなるよう「医療費あと払い」システムを導入することといたしました。

外来受診後、会計を待たずにお帰りいただける有料サービスです。
 皆様、是非利用ください。

会計の待ち時間が
ゼロに！



キャッシュレスで
通院可能



家族の分もまとめて
支払える



ホームページアドレス <http://www.doai.jp/>

診療科のご案内

総合診療科、内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、
 糖尿病・代謝内科、神経内科、腎臓内科、呼吸器内科、
 アレルギー科、精神科、小児科、外科、整形外科、
 泌尿器科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、
 産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、リハビリテーション科、
 放射線科、麻酔科、病理診断科

社会福祉法人 同愛記念病院

広報誌「医療連携ニュース Vol.3」

発行 社会福祉法人同愛記念病院
 発行日 令和5年8月25日
 編集人 広報誌編集委員 船木 新悦
 印刷 日本印刷株式会社

〒130-8587 東京都墨田区横網2丁目1番11号
 TEL.03-3625-6381(代) FAX.03-5608-3211

地域医療 連携室 TEL.03-5608-3237(医療機関の方)
 TEL.03-3625-6071(紹介状をお持ちの方)

[本機関誌の記事内容を他の用途に転用することを禁ずる]

同愛記念病院の理念

同愛記念病院は、地域の要請をふまえ
 地域の基幹病院として親切で適切な医療を提供し社会に貢献します。

病院運営基本方針

私たちは、次により地区の基幹病院としての役割を果たしてまいります。

- ① 地域に密着した救急医療及び「すみだ平日夜間救急こどもクリニック」を行います。
- ② 医療機関、施設、医師会等との連携を推進し、地域の医療及び福祉サービスの充実と向上に貢献します。
- ③ 患者さんの権利を尊重し、インフォームドコンセントを充実させ、患者さんに寄りそった医療を行います。
- ④ 職員は絶えず自己研鑽を行いより高い専門性を発揮できるよう努めます。
- ⑤ 医療安全対策を強化し、信頼される医療を行います。
- ⑥ 医療を通じて社会貢献を継続するために健全な病院運営を行います。

編集後記

毎日暑い日が続き、熱中症に注意しなければいけない季節です。
 皆さま、いかがお過ごしでしょうか？

医療連携ニュース Vol.3 では、新しく改修された内視鏡室について特集しました。
 内視鏡室は、今年4月に診療棟の1階から5階に移設し、リニューアルオープンしました。
 移設に伴い新しい内視鏡装置や透視装置を導入しており、地域の皆さまや開業医の先生方の期待
 に沿うよう、なお一層の検査治療数増加を目指します。

この医療連携ニュースが皆さまの話題のひとつになりましたらこれ以上の喜びはありません。
 今後も皆さまに役立つ情報を発信してまいりますのでよろしくお願いたします。

(K)